

○ **がん教育モデル授業研修会**

学級活動	中学2年生	外部講師を活用したがん教育
外部講師：NPO法人がんサポートかごしま		

【事前授業】（保健：50分）

指導者：学年部職員（人権同和教育担当）
<input type="checkbox"/> がんについての基本的な知識についての理解を図る <input type="checkbox"/> スライドを使って、日本の現状やがんの発生と進行、予防や検診、患者の思いや共生について理解を図る
使用教材：文部科学省「がん教育推進のための教材」（中，高版）

【がん教育の授業】（道徳：50分）

指導者：担任と外部講師によるTT（NPO法人がんサポートかごしま）
導入（担任）・前時の学習について、講師の紹介 （講師）・自己紹介 -----
展開（講師）・がんと向き合った経験、命の大切さ ・がんと向き合った仲間の話 （担任）・生徒のフォロー等 -----
終末（担任）・授業を振り返って、感想文記入
使用教材：NPO法人がんサポートかごしま作成資料

○ **がん教育講演会**

講演会	対象：中学1年生～3年生，保護者	演題：緩和ケアについて
外部講師：鹿屋医療センター麻酔科 緩和ケアチーム医師		

【事前打合せ】

<input type="checkbox"/> 生徒や家族にがん患者がいるか <input type="checkbox"/> 生徒が、どこまでがんについて学習しているか <input type="checkbox"/> 「緩和ケア」についてどのくらい知っているか
---

【がん教育講演会】（保健：50分）

講師：鹿屋医療センター麻酔科 緩和ケアチーム医師
<input type="checkbox"/> 緩和ケアとは <input type="checkbox"/> 緩和ケアはいつから受けられるのか <input type="checkbox"/> 患者の「つらさ」をどのようにとらえるか <input type="checkbox"/> 家族にがん患者がいたときに、家族ができること <input type="checkbox"/> 緩和ケアチームは、患者とどのように関わるか
使用教材：鹿屋医療センター麻酔科 緩和ケアチーム医師作成資料